

令和2年度活動報告

遠藤俊寛

新型コロナウイルス禍のなか日光地区協議会、日光公民館の事業も中止や変更になり残念でした。また集落訪問もあまり出来ず情報収集不足の1年でしたが、工夫しながら地域に貢献出来るように頑張ります。

【日光地区協議会関係】

新型コロナウイルス感染防止対策のため、ほとんどの事業が中止となりましたが、河川清掃は例年通り2回行い利用しやすい河川公園になりました。野菜収穫交流イベントに替えて、義方公民館で日光新鮮市場が開催され日光地区の野菜をPRしました。

山隠れの里は感染防止対策を行ない、10月・11月はバイキング料理で営業し、弁当とオードブルは通年で対応しました。



義方公民館新鮮市場



山隠れの里愛菜弁当

【日光公民館関係】

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらできる事業を検討して、二の沢砂防堰堤（西日本最大級、建設中）の見学会を日光公民館・日光地区協議会と協力して行いました。



砂防堰堤見学

空き家・買い物に関する調査を令和3年1月から3月にかけて日光地区の全区長さんにアンケート用紙の送付と聞き取りで行いました。空き家は全集落にあり、状態は様々なようです。空き家を今後どうしていくか集落での話し合いを進める必要があると感じます。買い物に関しては現状で買い物困難の方はおられませんでしたが、将来的に困難となることも考えられる状況でしたので、引き続き状況の把握や困難となった場合の対応等を考えていく必要があるように感じました。

この他、大雪時に、高齢者世帯には除雪作業が困難になる状況も予想されますので集落内での除雪体制についても、今後調査・検討をしてみたいと思います。また、長年にわたり空き家だった所へ親族が移住して事業を始められたり、改築し別荘的に利用する人もいて、農山村生活が少しずつ見直されているようです。このような状況も踏まえ、転出者に生まれ育った地域の良さを思い出してもらい、Uターンのきっかけになるように、日光地区協議会で「ふるさと小包便」を企画できたら良いと考えているところです。令和3年度も感染防止に注意して地域の方と一緒に課題に取り組んでいこうと思います。